

第23回 四国高等学校ライフル射撃競技選手権大会 実施要項

- 主催** 四国高等学校体育連盟・高知県教育委員会・四国射撃連合
後援 (公財)高知県スポーツ協会・高知市教育委員会
主管 高知県高等学校体育連盟・高知県ライフル射撃協会
- 1 期 日** 令和6年6月15日(土)・16日(日)
(1)公式練習・開会式 6月14日(金)
(2)競技 6月15日(土)・6月16日(日)
- 2 会 場** 高知県立春野総合運動公園ライフル射撃場
高知県高知市春野町芳原 2485 TEL : (088)-841-3105
- 3 競技種目** AR60J 個人・団体 AR60WJ 個人・団体 BR60J 個人・団体
BR60WJ 個人・団体 BP60J 個人 BP60WJ 個人
- 4 競技規定** (公社)日本ライフル射撃協会競技規則・ISSF 国際射撃連盟競技規則による。
- 5 競技方法** 各種目による団体戦・個人戦の実施
(1) 団体戦
① 団体戦はエアライフル種目 (AR60J・AR60WJ) ビームライフル種目 (BR60J・BR60WJ) 共に男女別に実施し、各種目共に3名の正選手と1名の補欠選手をもってチームを編成し、1校1チームを原則とする。
② エアライフル種目とビームライフル種目の団体選手は同一の選手が兼ねることを認める。
③ 団体戦の順位は3名の正選手の合計得点をもって決定し、同点の場合は正選手3名の最終シリーズの合計得点の高い方を上位とする。
④ 団体戦の得点は本戦の競技得点を採用する。
(2) 個人戦
① 団体戦と個人戦に出場する選手は団体戦の得点をもって個人戦の得点とする。
② ライフル種目は個人戦においては上位8名の選手によるファイナルマッチを実施し、順位を決定する。
③ ピistol種目はファイナルマッチを実施せず、本選で順位を決定する。
- 6 使用標的** 電子標的 (SIUS 社製) 及びビームライフル・ビームピistol得点記録装置
- 7 参加資格** (1) 選手は学校教育法第1条に規定する高等学校 (中等教育学校後期課程を含む) に在籍する生徒であること。但し、休学中、留学中の生徒を除く。
(2) 生徒は各県高等学校体育連盟加盟している学校の生徒で、当該競技専門部に登録し、当該競技実施要項により四国大会参加資格を得た者に限る。但し、各県高体連に専門部が設置されていない種目については、加盟校の生徒であることとする。
(3) 年齢は平成17 (2005) 年4月2日以降に生まれた者とする。但し、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は、1回限りとする。
(4) (公社)日本ライフル射撃協会及び全国高等学校射撃部に選手登録をしている者。

- (5) チームの編成において全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (6) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (7) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる) 但し、一家転住などやむを得ない場合は、各県高等学校体育連盟会長の認可があればこの限りではない。
- (8) 出場する選手はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長及び所属する高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (9) 参加資格の特例
 - ア 前記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技実施要項により大会参加資格を満たすと判断され、各県高等学校体育連盟が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い大会参加を認める。
 - イ 前期(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技3回までとする。

【大会参加資格の別途に定める規定】

- 1 学校教育法第72条、115条、124条及び134条の学校に在籍し、各県高等学校体育連盟の大会に参加を認められた生徒であること。
- 2 以下の条件を具備すること。
 - (1) 大会参加資格を認める条件
 - ア 四国高等学校体育連盟の活動の目的を理解し、尊重すること。
 - イ 参加を希望する特別支援学校、高等専門学校、専修学校及び各種学校にあっては、学齢、修学年限ともに高等学校と一致していること。また、広域通信制連携校の生徒による混成は認めない。
 - ウ 各学校にあっては、各県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、四国大会への出場条件が満たされていること。
 - エ 各学校にあっては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教諭の指導のもと適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っておらず、運営が適切であること。
 - (2) 大会参加に際し守るべき条件
 - ア 四国高等学校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目別大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
 - イ 大会参加に際しては、責任ある学校の職員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて傷害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
 - ウ 大会開催に要する経費については、応分の負担をすること。

8 引率・監督

- (1) 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人の場合は校長の認める学校の職員とする。また、校長から引率を委嘱された「部活動指導員」

(学校教育法施行規則第78条の2に示された者)も可とする。但し、当該県高体連会長に事前に届けること。

- (2) 監督、コーチ等は校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険(スポーツ安全保険等)に必ず加入することを条件とする。
- (3) 但し、上記(1)(2)について各県における規定が定められ、引率・監督者がこの基準より限定された範囲内であれば、その規定に従うことを原則とする。

9 参加制限

- (1) 団体戦 男女各種目とともに各県3チーム以内とし、エアライフル種目とビームライフル種目の正選手を兼ねることが出来る。
- (2) 個人戦 各県男女各種目8名とし、団体戦選手と兼ねることが出来る。
- (3) 参加は一人2種目までとする。

10 参加申込

※ 個人情報の取扱いに関して

大会参加に際して提供される個人情報は、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはない。(詳細は四国高体連事務局のホームページを参照)

- (1) 申込方法 参加校は所定の申込書を2部作成し、1部は各所属高体連事務局へ提出する。1部は下記(2)へ提出する。同時に、メールでも申し込みをする。
- (2) 申込先

〒780-0956

高知市北端町100

高知高等学校 小川 直人 宛

Tel (088) 840-1111 Fax (088) 844-7578

Mail : nogawa@kou.kochigakuen.jp

- (3) 申込期限 令和6年6月7日(金) 必着
- (4) 参加申込後の棄権 申込後の参加取り消しは、直ちに開催専門部に報告し、理由書を所属高体連宛に提出すること。なお納入した参加料の払い戻しはしない。

11 参加料

団体各種目 1チーム 15,000円 個人 1,600円

12 競技用具

- (1) エアライフル種目における使用弾(4.5mm鉛弾)は各自持参すること。
- (2) エアライフル種目における使用標的は、電子標的(SIUS社製)とする。
- (3) ビームライフル・ビームピストル種目で使用する機材は主催者が準備するが、公式練習等で使用するバッテリーは使用する各校が持参する。レンタル銃は基本的にないものとして各校が用意すること。

13 表彰

団体・個人ともに各種目1~3位者に賞状を授与する。優勝チーム及び個人優勝者にはメダルを授与する。

14 宿泊

- (1) 選手、監督及び大会役員の宿舎は、開催県専門部が準備し配宿する。
- (2) 申込方法 所定の用紙に必要事項を記入し、参加申し込み同時に10(2)の申込先に申し込むこと。
- (3) 宿泊料金 1泊2食9,800円(税・サービス料込)とする。但し、開催県及び市町の特別な事情等があり、上記金額での宿泊が困難な場合は、1泊2食10,900円(税・サービス料込)までの増額を認める場合がある。その際は、主管県高

等学校体育連盟へ事前に報告・相談をすること。宿舎等の状況により1泊朝食8,300円(税・サービス料込)の配宿となる場合もある(その場合は業者から該当校に確認を行う)。

また、弁当を申し込んだ場合は、弁当料金800円を別途支払う。

(4) 宿泊場所については後日連絡する。

15 日 程

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|-------|
| (1) 6月14日(金) | 午後1時～4時 | 公式練習 | |
| | 午後1時～3時 | 用具・服装検査 | |
| | 午後3時～4時 | 監督者会議 | |
| | 午後4時～ | 開会式 | |
| 6月15日(土) | 午前9時～ | 第1日目競技 | |
| | BR60J 個人・団体 | AR60WJ 個人・団体 | 予選/決勝 |
| | BP60WJ 個人 | | |
| 6月16日(日) | 午前9時～ | 第2日目競技 | |
| | AR60J 個人・団体 | BR60WJ 個人・団体 | 予選/決勝 |
| | BP60J 個人 | | |
| | 午後3時30分～ | 閉会式 | |

16 連絡事項

- (1) 銃器の運搬には、細心の注意を払うこと。また、危害防止には十分注意すること。
- (2) 銃砲所持許可証・年少射撃資格認定証・日ラ会員証・射手手帳を必ず持参すること。
- (3) 個人戦はファイナルマッチを実施する。
- (4) 年少射撃資格者が参加する場合は、当該空気銃の所持許可を受けている年少射撃指導者が帯同すること
- (5) 本大会は段級審査を実施する。6月14日(金)の監督者会議の際に申し込むこと。
- (6) 選手は必ず学校名、氏名を記したゼッケンを着用すること。
- (7) 公式練習は6月14日(金)の午後1時からとする。